

提出された意見の概要とそれに対する市の考え方

案 件 名：あきる野市地域保健福祉計画（案）

募 集 期 間：平成27年1月15日（木）～平成27年1月30日（金）

意見等提出件数：3件（提出者1団体）

あきる野市地域保健福祉計画（案）に対する意見募集にご意見ありがとうございました。

以下のとおり、ご意見の概要と市の考え方について、ご紹介させていただきます。

項 目	意見の概要	市の考え方
相談窓口の充実について	<p>「多種多様化した生活課題に対して、子ども、障がい者、高齢者に関する関係機関が連携を図り、制度の狭間にある人への支援体制を構築していきます。」とありますが、今後どのような取り組みによって連携し、支援体制を構築していくのか、具体策を記載し実施していくことが必要だと考えます。 (46 ページ)</p>	<p>支援を必要とする方の課題は多種多様化しており、また、福祉における制度も複雑化しています。</p> <p>市では制度の狭間にある人への支援体制を構築するため、関係部署による検討会議の設置を予定しており、それらを含めて「支援体制の構築」と表記しています。</p>
人材確保・育成について	<p>福祉専門職については「能力向上を図る」と記載されているものの、確保策については述べられていません。福祉・介護・保育といった分野での人材不足は、マスコミ等でも大きく取り上げられるなど社会的課題であり、あきる野市としての人材確保策を検討し実施していくことを計画に明記すべきであると考えます。 (51、54 ページ)</p>	<p>人材の育成や確保については、大変重要な課題であると認識しています。</p> <p>人材の確保につきましては、「第5章 意識の醸成と担い手づくり」の「(2) 人材育成の推進」の中で配慮するとともに、今後、本市における動向や実態把握に努め、各分野において検討していきます。</p> <p>〈54 ページ 本文修正〉 変更前 ▶健康課や社会福祉協議会において、福祉職をめざす実習生などを積極的に受け入れ、福祉社</p>

		<p>会を支える人材育成に努めます。</p> <p>変更後</p> <p>▶福祉社会を支える人材を育成するために、各福祉分野の専門職をめざす実習生を積極的に受け入れるなど、担い手づくりに努めます。</p>
	<p>「ボランティアをとおして地域に貢献することを奨励し、支援します」とありますが、たとえば、介護支援ポイントの対象活動や時間数を拡充するといった具体的な取り組みを計画に盛り込むことが必要だと考えます。</p> <p>(34 ページ)</p>	<p>本計画は、保健福祉の総合的な指針を示すものです。具体的な取り組み内容については、各分野ごとに策定する計画で示しています。</p>